

# 2016年3月期 第1四半期 決算補足説明資料

注) 当社は第1四半期において決算説明会を行っておりません。  
この資料は、第1四半期決算をよりご理解いただくために、  
参考までに作成している資料です。

Best Communication  
**NAC**



2015年8月7日

株式会社ナック

東証一部 9788



# 本資料の記載内容

1. 第1四半期の実績	…	P. 2
2. セグメント別業績	…	P. 9
3. 業績予想	…	P.22
4. 補足資料	…	P.27

この配付資料に記載されている業績目標及び契約数目標等はいずれも、当社グループが現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、また新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。

従って、実際の業績はこの配付資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おき下さい。

# 1. 第1四半期の実績

---

1 2016年3月期 第1四半期：連結損益計算書

(単位：百万円)

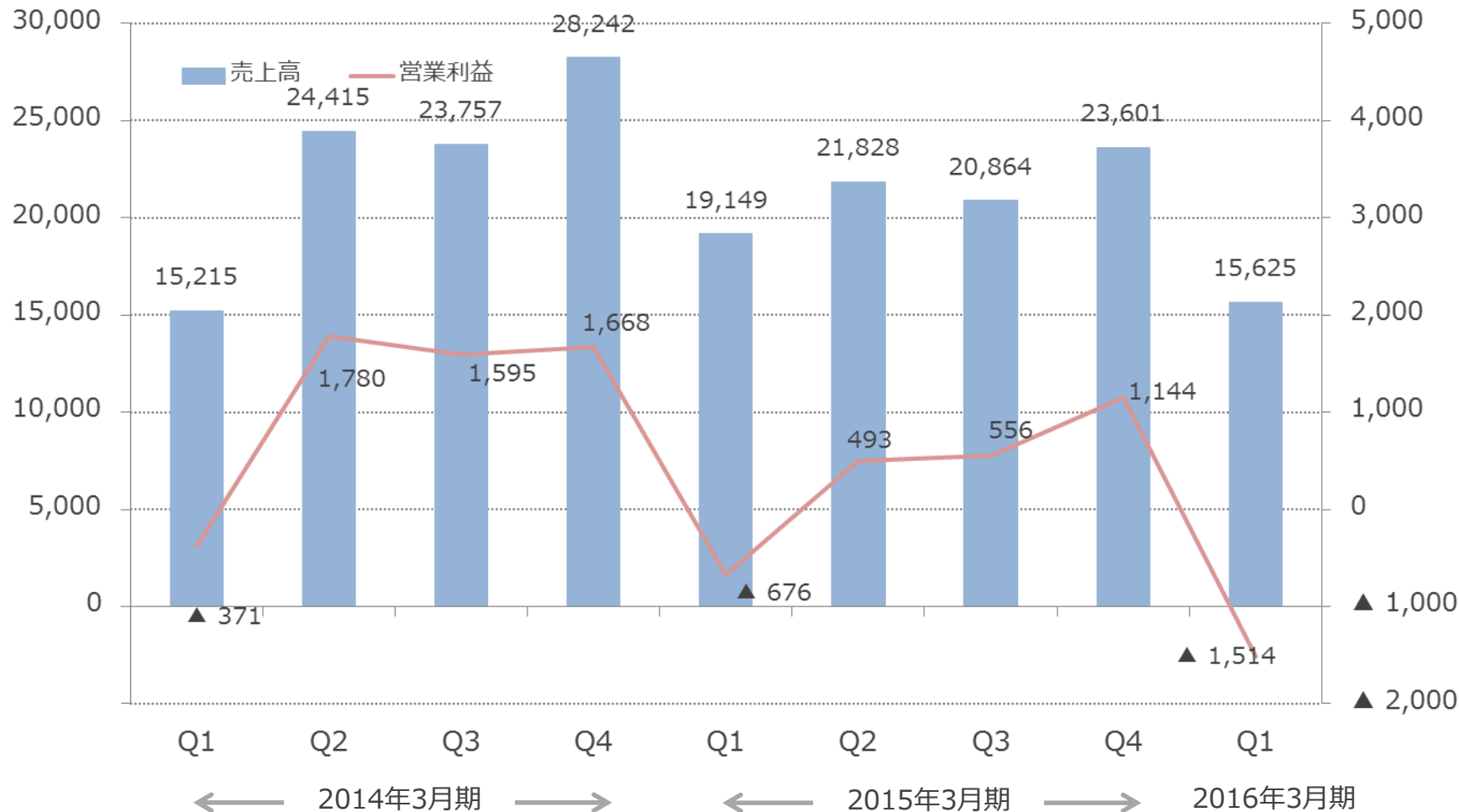
	'16.3月期 Q1 実績	'15.3月期 Q1 実績	増減率
売上高	15,625	19,149	▲18.4%
売上総利益	7,182	7,860	▲8.6%
(売上総利益率)	46.0%	41.0 %	+5pt
販管費	8,696	8,536	+1.9%
営業利益	▲1,514	▲676	—
(営業利益率)	—	—	—
営業外損益	0	▲16	—
経常利益	▲1,513	▲693	—
特別損益	▲53	▲30	—
四半期純利益	▲1,155	▲555	—

» 住宅事業で前期末の受注が少なく引渡棟数が伸びず、売上高・営業利益において前期を下回った。

# 1 四半期別 売上高／営業利益の推移

(単位：百万円)

(単位：百万円)



» 住宅の引き渡しが期末に偏るため、第1四半期は例年営業利益はマイナスの傾向

**1** セグメント別：売上高

(単位：百万円)

	'16.3月期 Q1 実績	'15.3月期 Q1 実績	増減率
ク　リ　ク　ラ	3,209	3,117	+3.0%
レ　ン　タ　ル	3,075	3,000	+2.5%
建　築　コ　ン　サ　ル	1,382	1,362	+1.4%
住　宅　事　業	5,501	9,304	▲40.9%
通　販　事　業	2,467	2,364	+4.4%
消　去　調　整　他	▲11	0	－
合　　　　　計	15,625	19,149	▲18.4%

- » 住宅事業を除く全セグメントで増収するも、住宅事業の減収が響き売上高が前期を下回った。
- » ほぼ全てのセグメント（通販事業以外）において当第1四半期に新規出店を行った。

## 1 セグメント別：営業利益

(単位：百万円)

	'16.3月期 Q1 実績	'15.3月期 Q1 実績	増減率
ク　リ　ク　ラ	▲262	▲ 299	－
レ　ン　タ　ル	442	340	+29.9%
建　築　コ　ン　サ　ル	232	181	+28.1%
住　宅　事　業	▲1,317	▲ 440	－
通　販　事　業	▲316	▲ 156	－
全　社　費　用　等	▲292	▲ 300	－
合　　　　　計	▲1,514	▲ 676	－

- » 今期売上高増に向けて販売促進費と広告宣伝費を積極的に投下
- » レンタル事業と建築コンサルティング事業は好調
- » 通販事業はのれん償却費等も影響

# 1 営業利益の増減要因

(単位：百万円)

			前年同期比増加率	
<b>2016年3月期Q1 営業利益</b>		<b>▲676</b>	-	
①	売上総利益	▲677	▲8.6%	
②	販管費の増減 ※	販促費・広告宣伝費	+12	▲0.7%
		人件費	+38	▲1.1%
		支払手数料	▲17	+6.2%
		減価償却費・のれん償却費	▲31	+6.3%
		地代家賃	▲65	+12.5%
		その他販管費	▲95	+4.9%
		<b>2016年3月期Q1 営業利益</b>		<b>▲1,514</b>

① 売上総利益の減少理由

» 住宅事業で売上総利益が大幅減少したことによる。

② 販管費の増減理由

» 人件費は、クリクラ事業とレンタル事業で減少したことによる。

» 減価償却費は、クリクラ本庄工場の減価償却費を計上したことによる。

» 地代家賃は、新規出店により拠点が増加したことによる。

※販管費の増減額について  
+は損益の増加／▲は損益の減少



## 1 2016年3月期 第1四半期：連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2016年6月末	構成比	2015年3月末	構成比	増減額
流動資産	18,851	44.6 %	16,040	40.2 %	+2,811
有形固定資産	14,880	35.2 %	15,032	37.7 %	▲151
無形固定資産	4,107	9.7 %	4,307	10.8 %	▲199
投資その他の資産	4,438	10.5 %	4,482	11.2 %	▲44
固定資産計	23,426	55.4 %	23,821	59.8 %	▲394
資産合計	42,278	100.0%	39,862	100.0%	+2,416
流動負債	19,510	46.1 %	16,065	40.3 %	+3,444
固定負債	8,044	19.0 %	7,663	19.2 %	+380
負債合計	27,554	65.2 %	23,729	59.5 %	+3,825
株主資本	15,465	36.6 %	16,889	42.4 %	▲1,423
その他の包括利益累計額	▲742	-1.8 %	▲756	-1.9 %	+14
純資産合計	14,723	34.8 %	16,132	40.5 %	▲1,408
負債・純資産合計	42,278	100.0%	39,862	100.0%	+2,416

## 主な増減要因

- 流動資産：未成工事支出金 +1,715 その他流動資産 +1,243
- 固定資産：建物及び構築物 +4,639 建設仮勘定 ▲6,135
- 流動負債：借入金 +1,990 未成工事受入金 +2,425
- 固定負債：長期借入金 ▲522 リース債務 +888

自己資本比率：34.8%

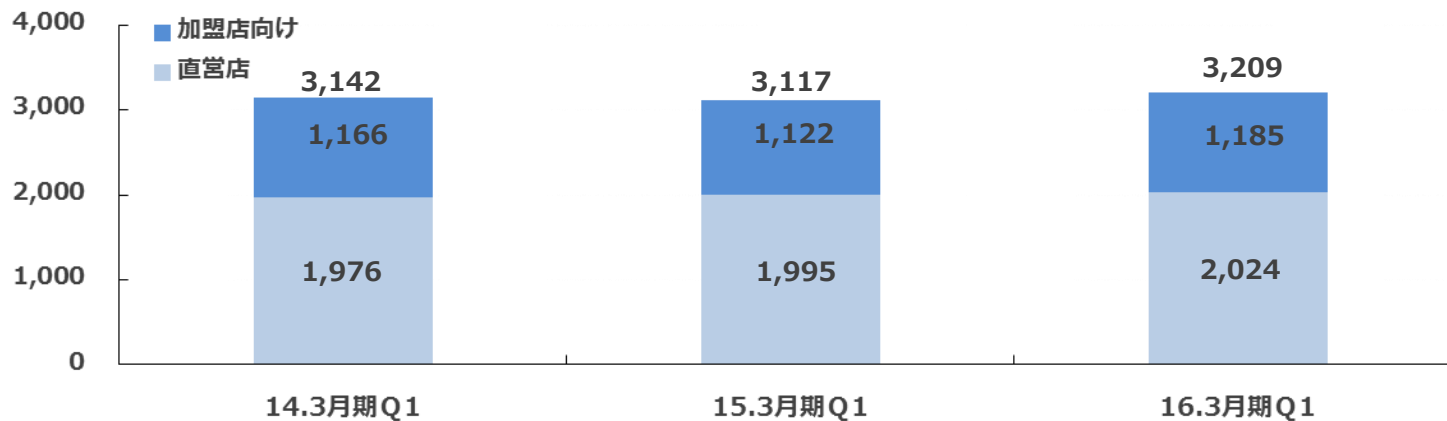
## 2. セグメント別業績

---

## 2 セグメント別業績（1）クリックラ事業 ①

### 売上高

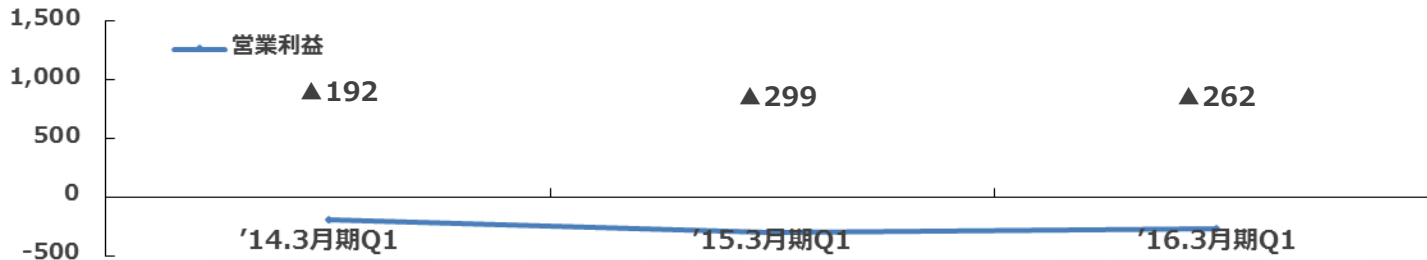
(単位：百万円)



» 直営店と加盟店が一丸となって新規顧客獲得に注力したところ、顧客数が堅調に推移し、ボトル売上が伸びたことから売上高が前期比で増加

### 営業利益

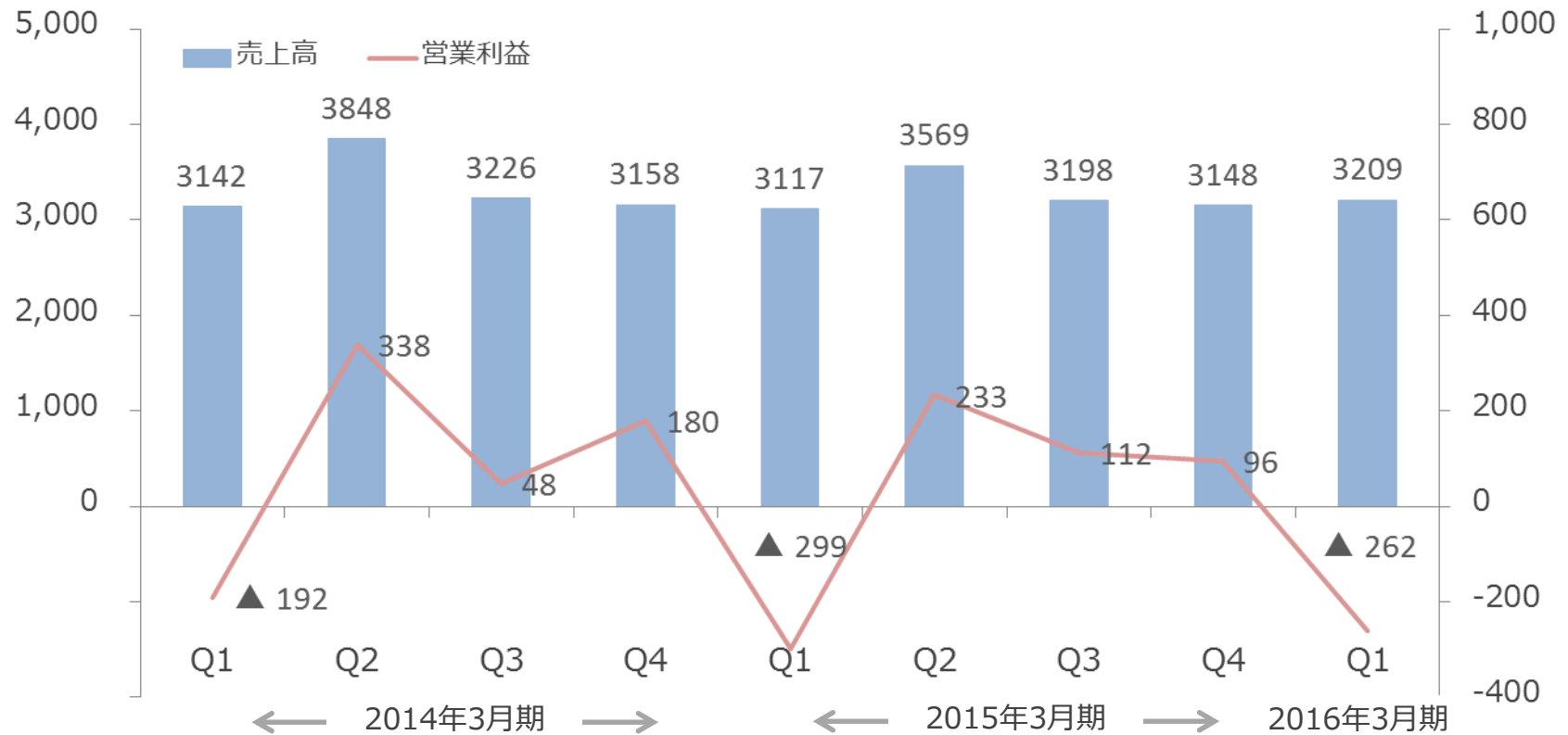
(単位：百万円)



» 損益面では、売上高が増加したことにより営業利益が前期比で増加

## 2 セグメント別業績（1）クリックラ事業 ②

(単位：百万円)

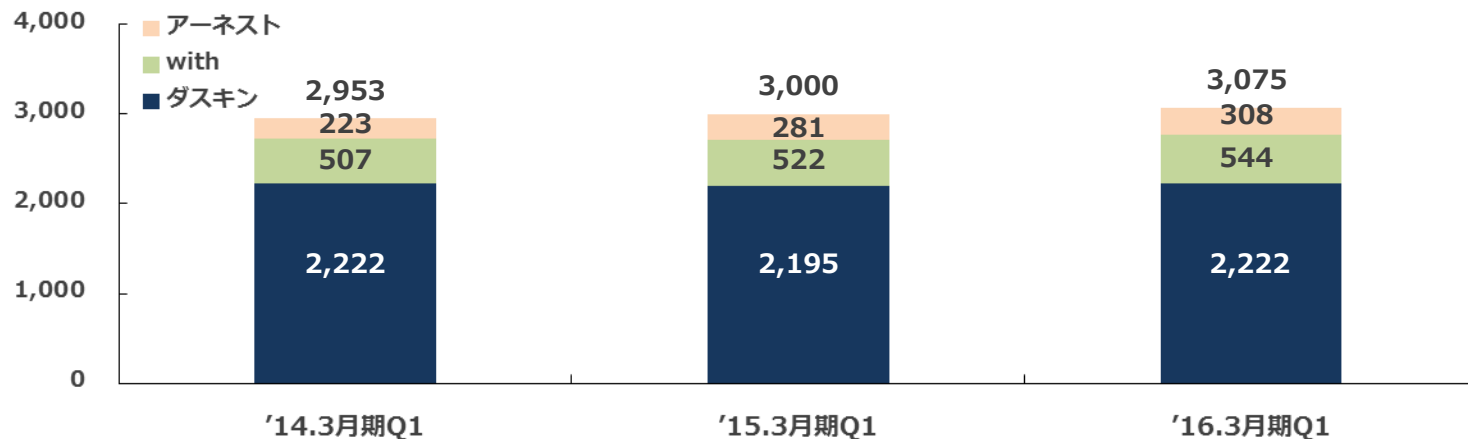


» Q1・Q3にテレビCMなどの販促費を増加    Q2・Q4で利益率が高まる傾向

## 2 セグメント別業績（2）レンタル事業 ①

### 売上高

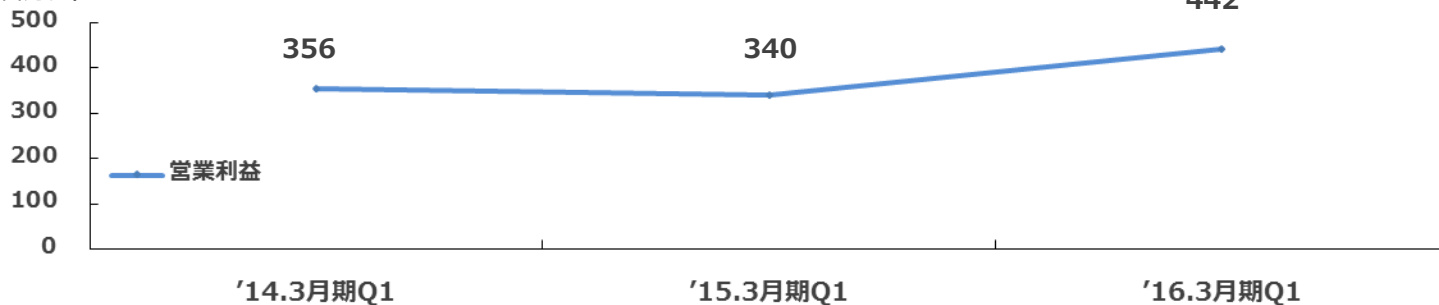
(単位：百万円)



- » ダスキン事業は家庭用市場への注力を中心とした営業方針により新規顧客獲得と既存顧客への深耕が奏功し、売上高増加
- » with事業（害虫駆除関連商品）は前期より新規出店してきた直営店へ営業力を集中したことにより、売上高増加
- » アーネスト(定期清掃)はWeb受注と紹介が定着し、順調に売上高増加

### 営業利益

(単位：百万円)

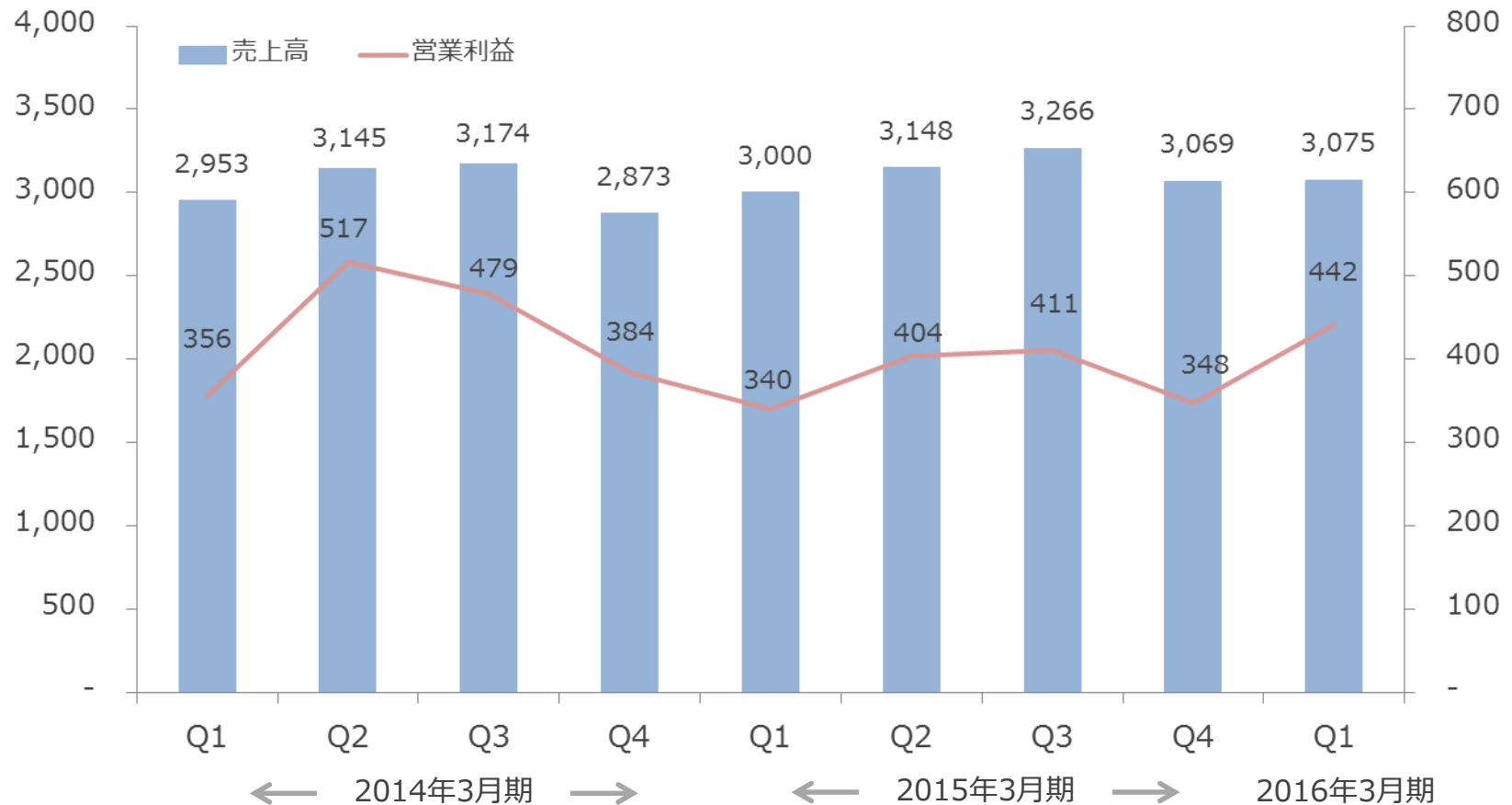


- » 損益面では、売上高の増加と株式会社アーネストののれん償却が前期末で終了したことにより営業利益が前期比で大幅増加

## 2 セグメント別業績（2）レンタル事業 ②

(単位：百万円)

(単位：百万円)

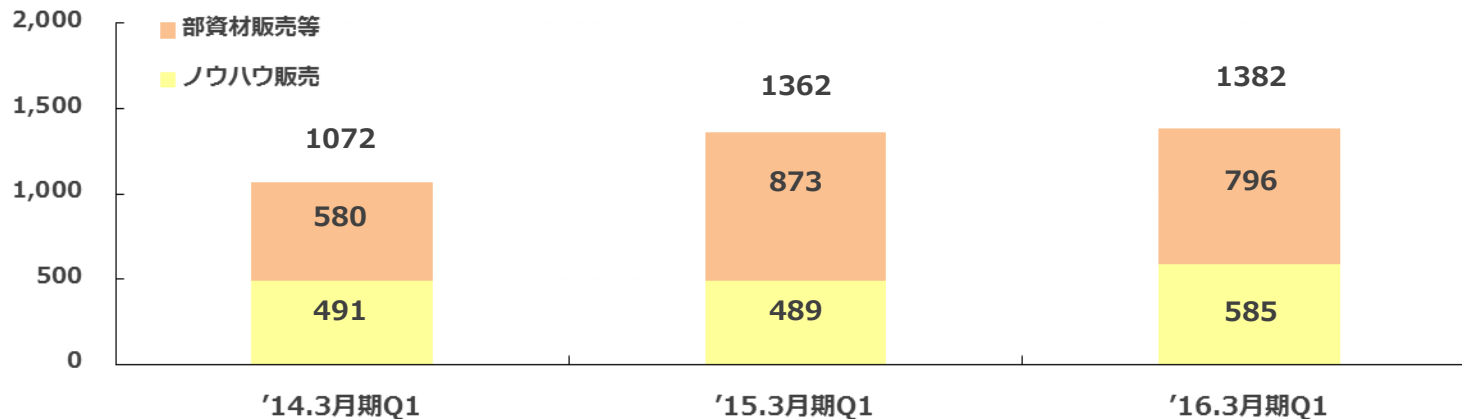


» 1年を通じて売上高・営業利益は安定

## 2 セグメント別業績（3）建築コンサルティング事業 ①

(単位：百万円)

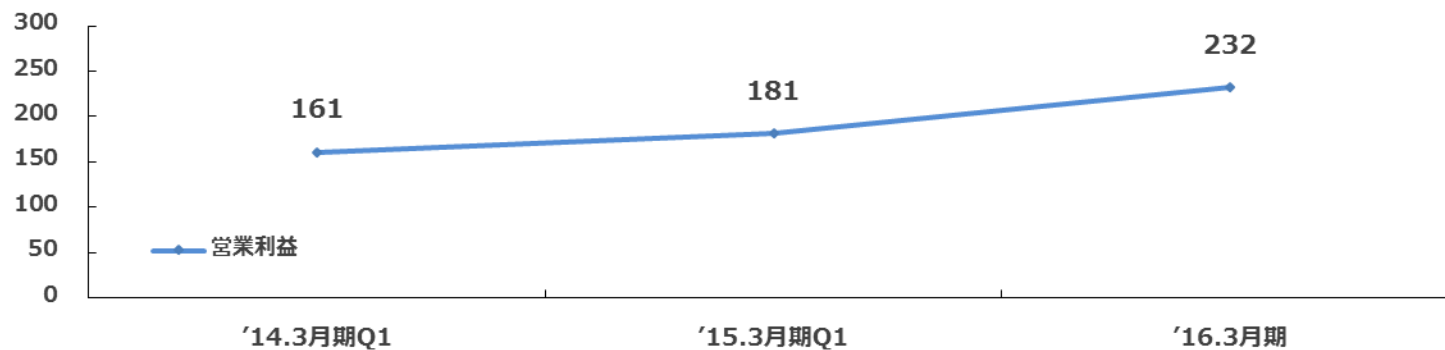
### 売上高



- » ノウハウ販売では、取引社数拡大に向けて前期から強化した営業体制の変更による集客対策が奏功し売上高増加
- » 部資材販売では、産業用太陽光市場が売電価格の引き下げにより縮小傾向となり、産業用太陽光市場が好調だった前期比で売上高減少

(単位：百万円)

### 営業利益

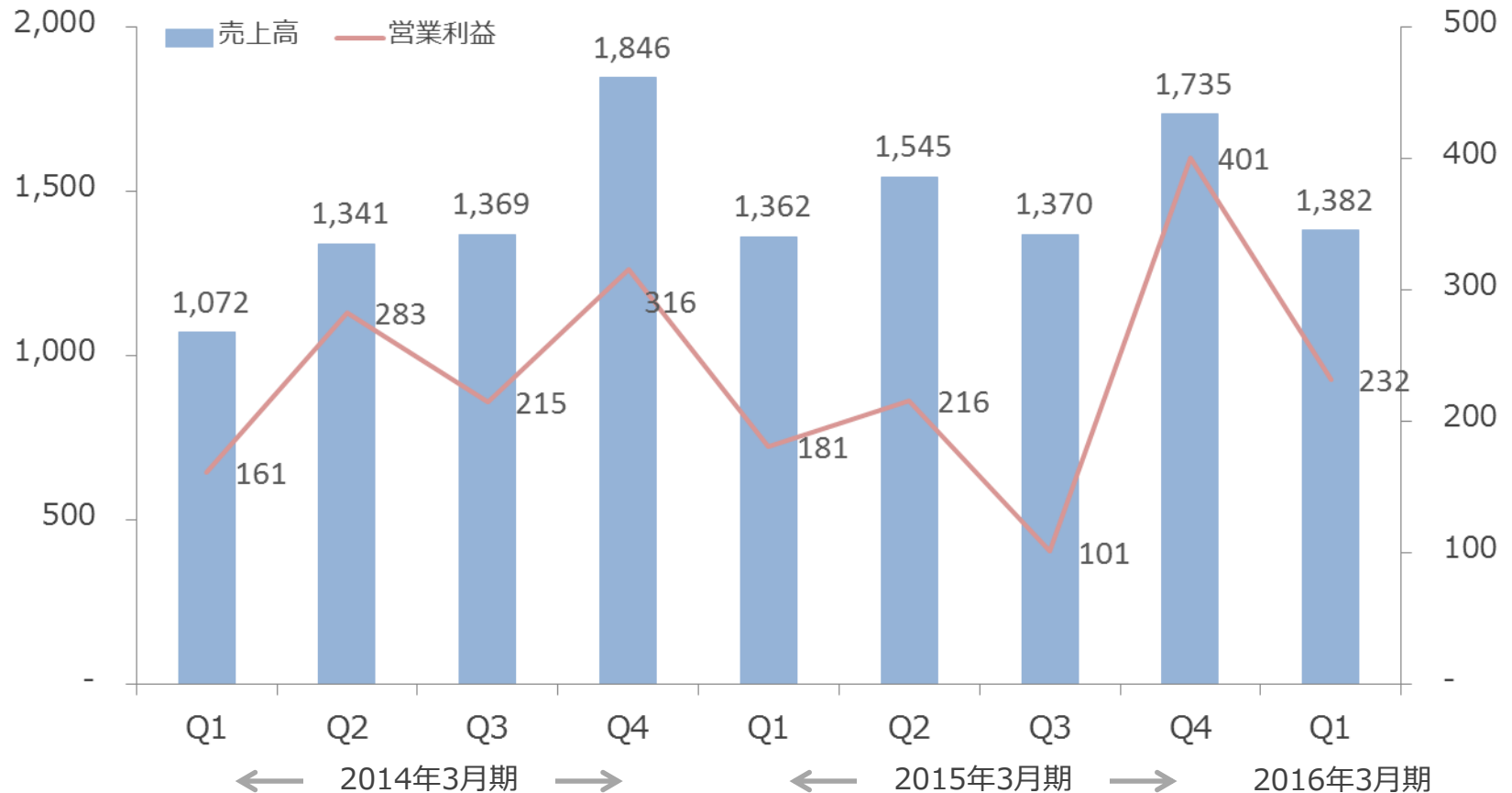


- » 損益面では、ノウハウ販売での売上高増加および管理コストの見直しにより、営業利益が前期比で大幅増加

## 2 セグメント別業績（3）建築コンサルティング事業 ②

(単位：百万円)

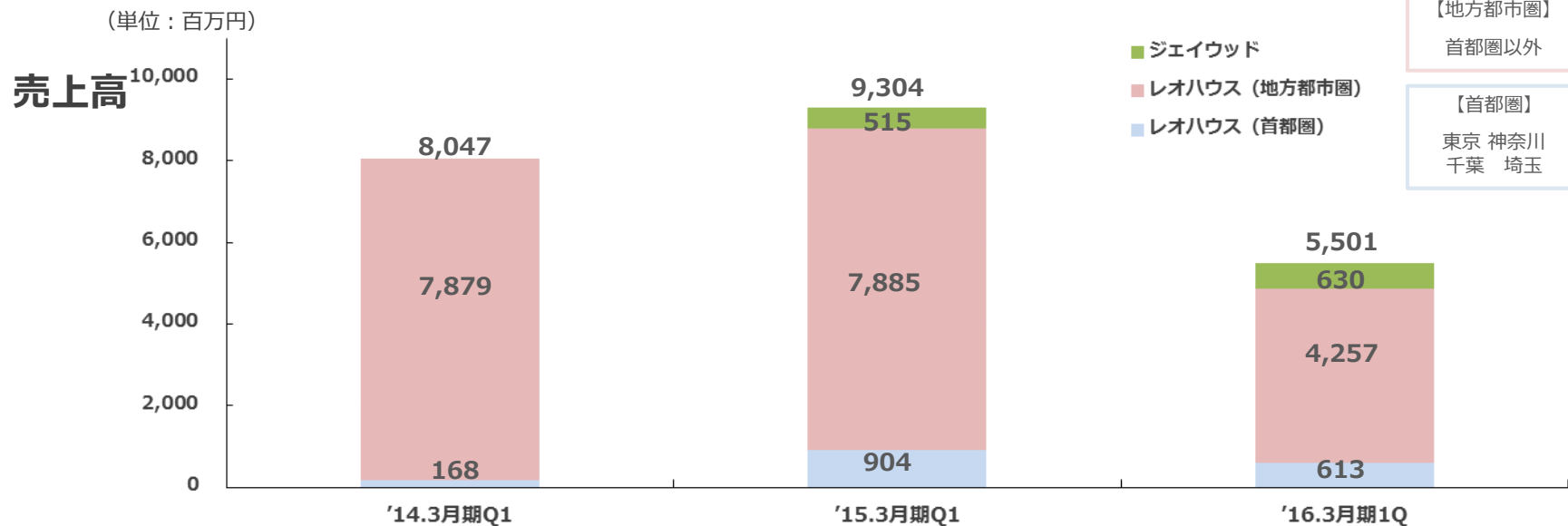
(単位：百万円)



» 売上・利益ともに、期末の第4四半期に売上・利益が集中する傾向

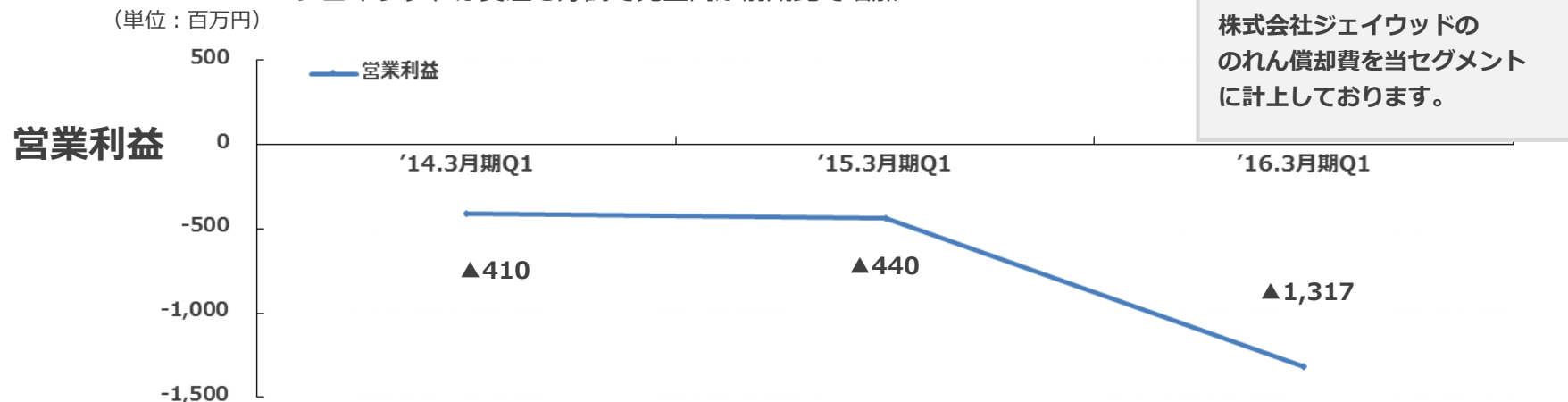


## 2 セグメント別業績（4）住宅事業 ①



» レオハウスは駆け込み需要の受注残があった前々期末と比較して前期末の受注残数が少なかったため、売上高は前年同期比で減少

» ジェイウッドは受注も好調で売上高が前期比で増加



» レオハウスの売上高の減少と新規出店に係る費用の影響により、営業利益が前期比で減少

## 2 セグメント別業績（4）住宅事業 ②

(単位：百万円)

(単位：百万円)



» 住宅の引渡が集中する第4四半期に売上・利益が高まる傾向

## 2 セグメント別業績（4）住宅事業 ③

当第1四半期にレオハウスで7拠点を開設

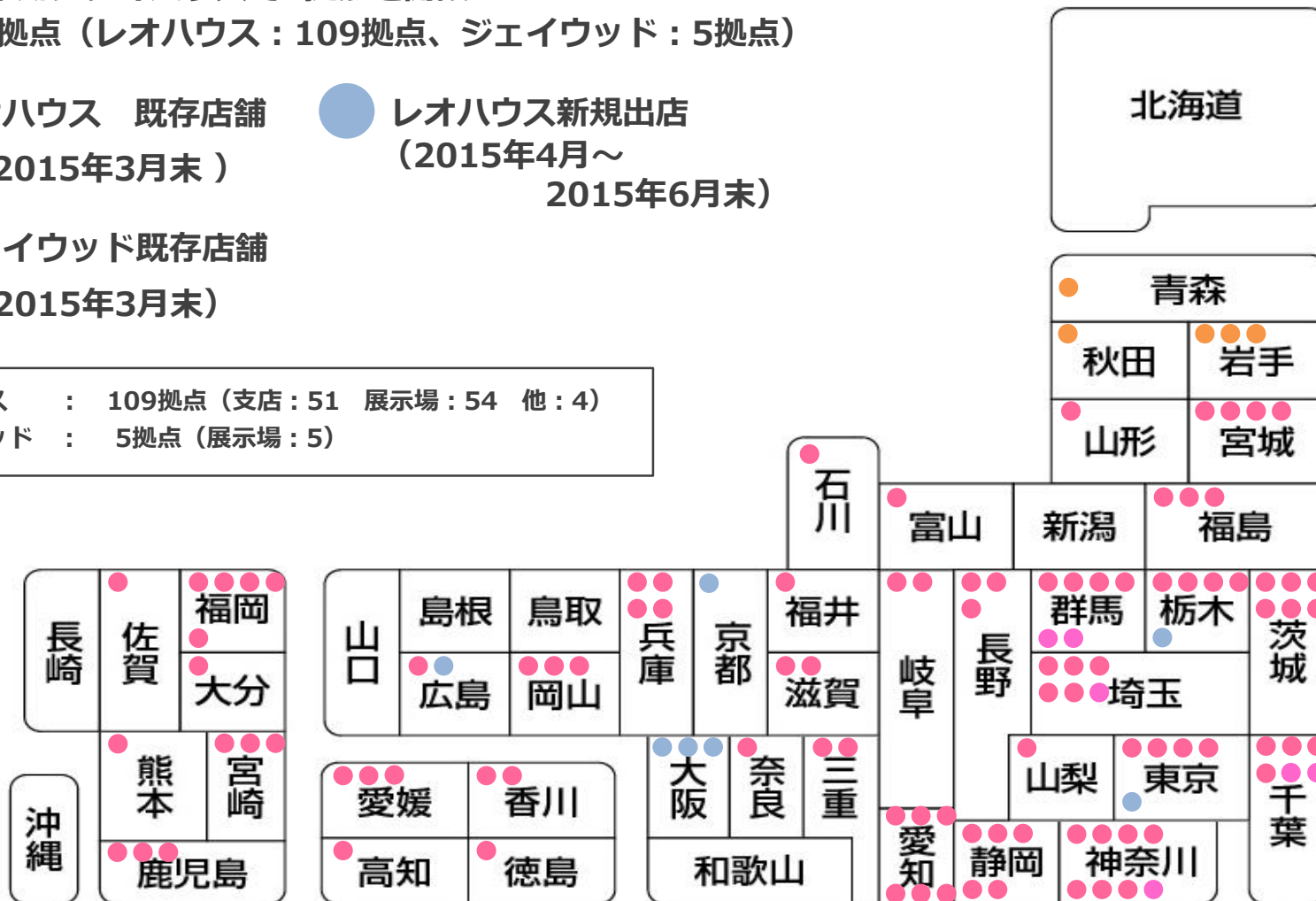
全国114拠点（レオハウス：109拠点、ジェイウッド：5拠点）

● レオハウス 既存店舗  
（～2015年3月末）

● レオハウス新規出店  
（2015年4月～  
2015年6月末）

● ジェイウッド既存店舗  
（～2015年3月末）

レオハウス : 109拠点（支店：51 展示場：54 他：4）  
ジェイウッド : 5拠点（展示場：5）



## 2 セグメント別業績（4）住宅事業 ④

【レオハウス】 四半期ごとの出店数と受注・完工・受注残・販売単価の推移

(単位：棟数/店舗)

	2014年3月期				2015年3月期				2016年3月期			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
受注	762	1017	499	531	530	525	415	435	387			
完工	445	739	711	917	468	557	492	654	238			
受注残	1,606	1,860	1,636	1,233	1,267	1,220	1,129	902	1,035			
受注残 増減	+300	+254	▲224	▲403	+34	▲47	▲91	▲227	+133			
単価	※1 1,756万円/棟				※1 1,850万円/棟				※1 1,903万円/棟 (計画)			

※1 販売単価は追加・外構工事を除いた金額

出店数	9	6	2	3	4	3	3	4	7			
店舗計	84	90	92	95	※2 97	100	103	107	※3 109			

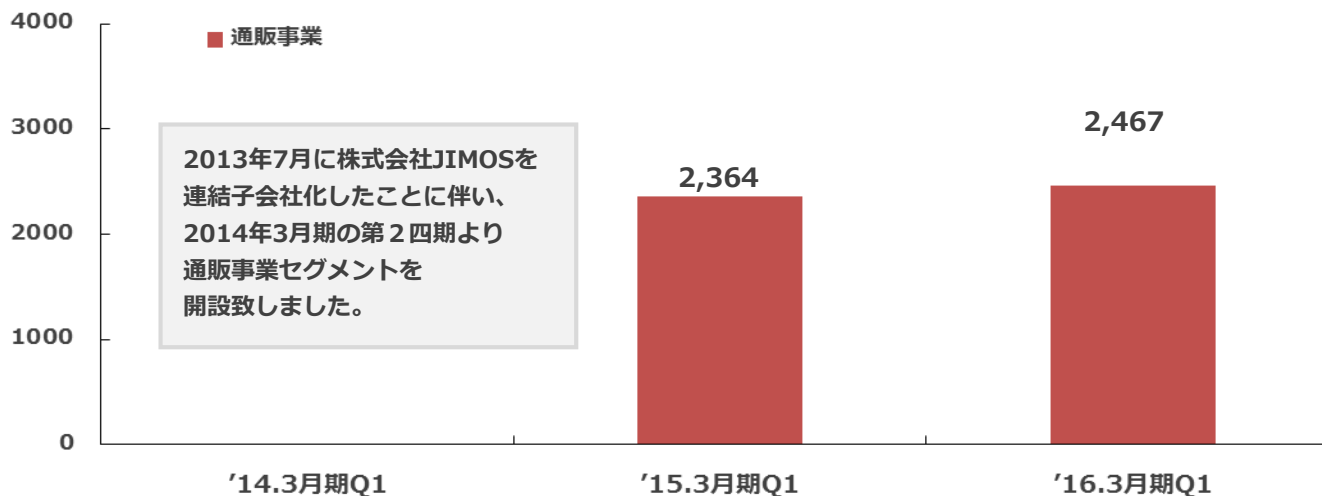
※2 支店統廃合により▲2

※3 支店統廃合により▲5

## 2 セグメント別業績（5）通販事業 ①

(単位：百万円)

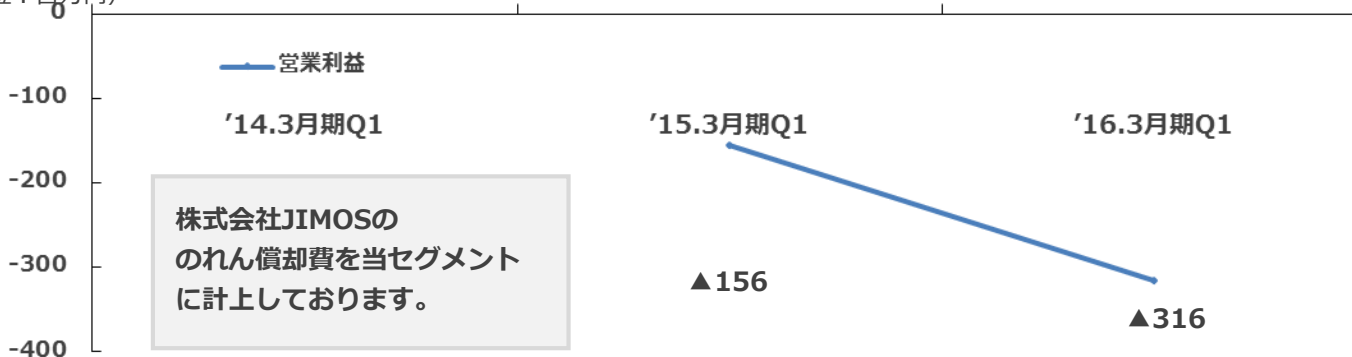
### 売上高



- » 化粧品通信販売では、積極的な広告費の投入が奏功し売上高増加
- » ホールセール事業や通販コンサルティング事業の売上高が減少

### 営業利益

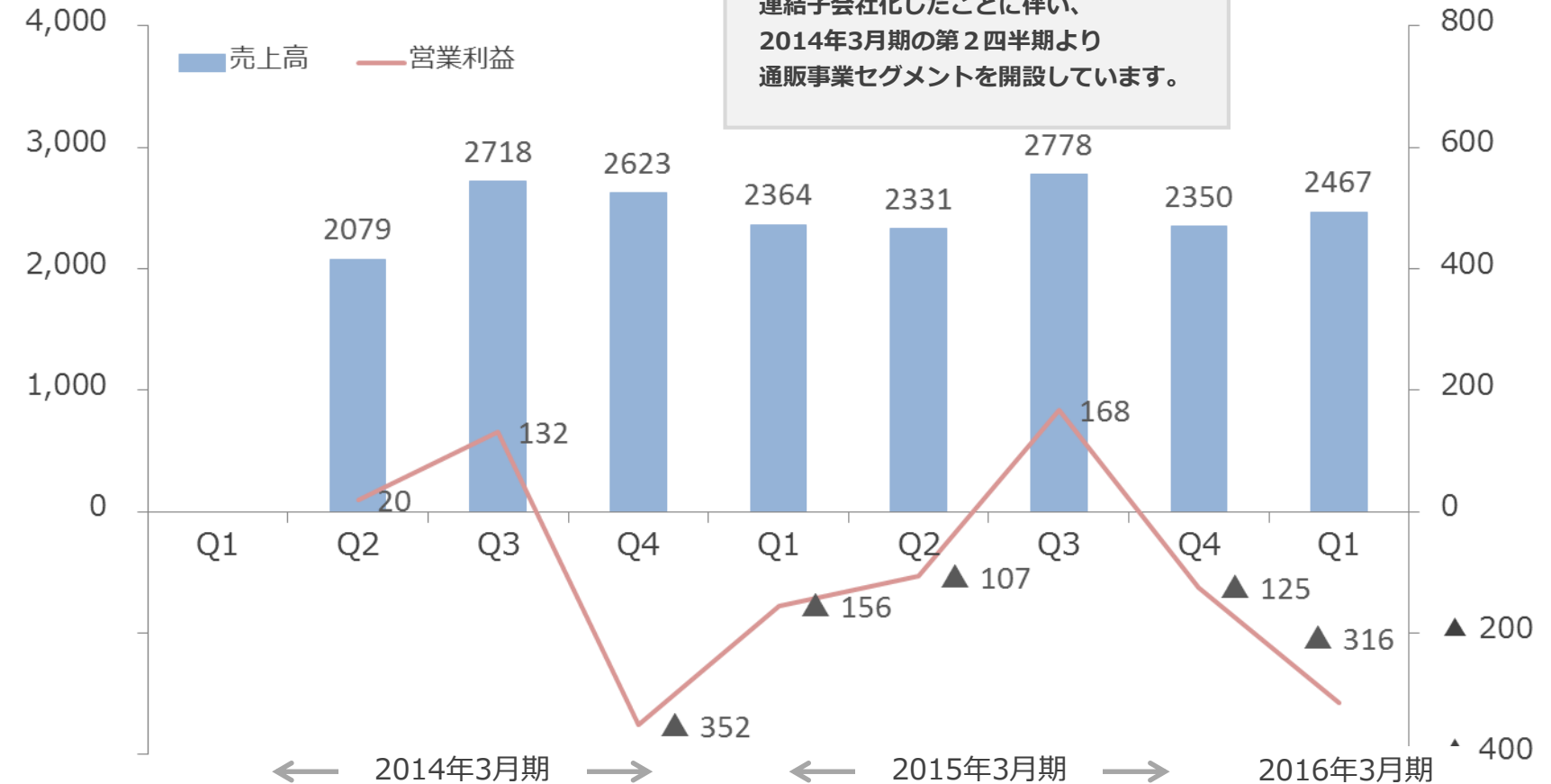
(単位：百万円)



- » 損益面では、広告宣伝費及び販売促進費の支出計画を前倒して積極的に投入したことにより、営業利益は前年同期比で減少

## 2 セグメント別業績（5）通販事業 ②

(単位：百万円)



» 2013年7月の株式会社JIMOSの子会社化以降、積極的に広告宣伝費を投下

## 3. 業績予想

---

## 3 2016年3月期 連結業績予想（1）

（単位：百万円）

	2015年3月期 実績	2016年3月期 予想	前期比
売上高	85,443	89,500	+ 4.7%
営業利益	1,517	1,600	+ 5.5%
経常利益	1,481	1,600	+ 8.0%
当期純利益	519	700	+ 34.7%
年間配当	38 円	39 円	+ 1 円
EPS	31.09 円	41.71 円	+ 10.62 円

□ 売上高・営業利益・経常利益・当期純利益ともに増加を見込む



3 2016年3月期 連結業績予想（2）

■ 売上高 前期比 4.7%増 895億円

■ 営業利益 前期比 5.5%増 16億円

**クリックラ**

顧客ニーズへの対応力を強化

⇒新配達システムの対応エリアをさらに拡大

⇒ワンウェイサービス「クリックラミオ」開始

**住宅**

顧客ターゲット層拡大

⇒高付加価値の新商品提案とサービスの差別化

商圈を拡大

⇒都市型商品を進化させるとともに、関西エリアへ

**レンタル**

顧客数増加

⇒ダストコントロール部門での  
M&A

新規顧客獲得強化

⇒害虫駆除部門での  
新規出店地域への営業注力

**建築コンサルティング**

新規取引社数の拡大

⇒住宅受注につなげる新商品  
の開発

販路拡大

⇒地域別の市況分析・経営資源  
適正配分

**通販**

顧客数拡大

⇒好調なブランドへの  
広告費を積極投入

収益性向上

⇒B to B事業の収益改善

3 2016年3月期 セグメント別：売上高予想

(単位：百万円)

売 上 高	2015年3月期 実績	2016年3月期 予想	前期比
ク リ ク ラ 事 業	13,033	14,000	+ 7.4%
レ ン タ ル 事 業	12,485	12,900	+ 3.3%
建築コンサルティング 事 業	6,014	5,500	▲8.5%
住 宅 事 業	44,134	46,400	+ 5.1%
通 販 事 業	9,825	10,700	+ 8.9%
消 去 調 整 他	-49	-	-
合 計	85,443	89,500	+ 4.7%

### 3 2016年3月期 セグメント別：営業利益予想

(単位：百万円)

営業利益	2015年3月期 実績	2016年3月期 予想	前期比
ク リ ク ラ	143 (1.1%)	0 (-)	- (-)
レ ン タ ル	1,505 (12.1%)	1,750 (13.6%)	+ 16.3% (+1.5pt)
建築コンサルティング 事 業	900 (15.0%)	700 (12.7%)	▲ 22.2% (▲ 2.3pt)
住 宅 事 業	388 (0.9%)	900 (1.9%)	+ 132.0% (+ 1.0pt)
通 販 事 業	▲ 222 (▲ 2.3%)	▲ 50 (▲ 0.5%)	- (+ 1.8pt)
全 社 費 用 等	▲ 1,199	▲ 1,700	-
合 計	1,517 (1.8%)	1,600 (1.8%)	+5.5 % (+ 0.0pt)

※ ( ) 内の数字は売上高に対する営業利益率です。

- 連結営業利益：前年比+5.5%増の増益を見込む。**
- 全社費用▲1,700はESOP信託満期による株価上昇分の会社負担費用を含む。**

## 4. 補足資料

---

### 会社概要と事業紹介

(2015年3月末 現在)

商号	株式会社ナック ( Nac Co., Ltd. )
所在地	東京都新宿区西新宿一丁目25番1号 新宿センタービル
設立	昭和46年5月20日
代表者	代表取締役社長 吉村 寛 ※6月26日をもって代表取締役社長が交代しております。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ クリクラ事業：宅配水の製造・販売</li> <li>■ レンタル事業：ダスキンの清掃用品、害虫駆除器のレンタル、定期清掃業務</li> <li>■ 建築コンサルティング事業：建築ノウハウ、太陽光発電システムの販売</li> <li>■ 住宅事業：注文住宅の建築請負、それに付随する金融・保険業務</li> <li>■ 通販事業：化粧品・健康食品・日用雑貨等の通信販売</li> </ul>
連結子会社	株式会社レオハウス（住宅事業） 株式会社アーネスト（ビルメンテナンス事業） 株式会社 JIMOS（通販事業） 株式会社ジェイウッド（住宅事業） 株式会社ナックライフパートナーズ（住宅事業）
従業員数（正社員）	連結2,103名（パートタイマー、アルバイトは除く）
資本金	40億円
発行済株式数	18,719,250株（一単元：100株）
株主数	9,284名（自己名義株式を除く総株主数）

## 4 主な指標（連結ベース）

	'14.3月期 実績	'15.3月期 実績	増減
期中平均発行済株式数	16,608,950 株	16,717,171 株	+ 108,221 株
1株当り純資産（BPS）	961.07 円	961.22 円	+ 0.15 円
1株当り当期純利益（EPS）	168.23 円	31.09 円	▲ 137.14 円
自己資本比率	39.6%	40.5%	+ 0.9 pt
自己資本純利益率（ROE）	18.8%	3.2%	▲ 15.6 Pt
1株当り配当金	36 円	38 円	+ 2円
配当性向	21.4%	122.2%	+ 100.8 pt
純資産配当率	4.0%	4.0%	0 pt

# 4 沿革

昭和46年5月	東京都町田市に株式会社ダスキン鶴川設立	
昭和52年8月	株式会社ナックに商号変更	
平成7年9月	日本証券業協会（現：JASDAQ）に店頭登録	
平成9年1月	東京証券取引所市場第二部上場	
平成11年9月	東京証券取引所市場第一部指定	
平成13年12月	宅配水事業「クリクラ」に進出	
平成14年2月	連結子会社（現・株式会社レオハウス）で住宅事業に進出	
平成22年3月	創業 40周年、売上高 500億円達成	
平成24年3月	株式会社 アーネストを完全子会社化	
平成25年7月	株式会社 JIMOSを完全子会社化 株式会社ジェイウッドを完全子会社化	
平成27年4月	クリクラ本庄工場新設	

## 4 各事業の市場におけるポジショニング

### クリクラ事業

- 宅配水市場売上高シェアNo.1※1（加盟店は全国に600社超）
- 製造本数業界No.1(約1800万本)
- 業界初のHACCP認証、ecoマークを取得
- 業界初の研究開発専門センター設立

※1 2011～2013年度宅配水市場販売金額ベース株式会社矢野経済研究所調べ 2014年12月現在

### レンタル事業

- ダスキンフランチャイズディーラー売上No.1（約2,000社中）
- 日本初の厚生労働省承認 飲食店向け害虫駆除器「with」

### 建築コンサルティング事業

- ナック会員工務店 約6,000社
- 地場工務店向け「受注促進」「原価低減」支援事業
- 太陽光発電システム、スマートハウス商材などの卸販売

### 住宅事業

- 「レオハウス」ブランドによる注文住宅の建築請負
- レオハウス '11 '12 '13 年度注文住宅 地域ビルダーNo.1
- 2013年7月より自然素材住宅を手がける株式会社ジェイウッドを子会社化

### 通販事業

- 2013年7月、株式会社 JIMOS の子会社化により通販事業参入
- 40～60代の女性を中心に、基礎化粧品が主力
- 「'14 Yahoo! BEAUTY あなたが選ぶ通販コスメ大賞」のベースメイクアイテム部門でJIMOSの商品が No.1 を獲得

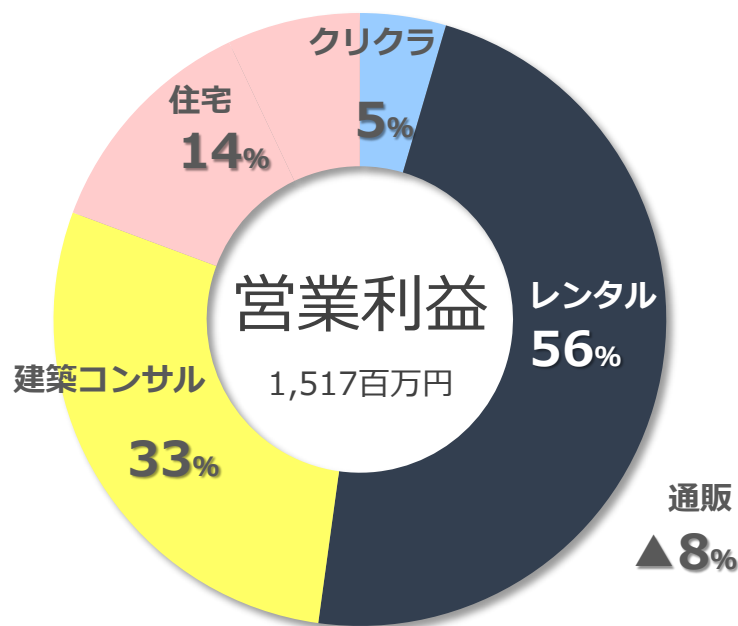
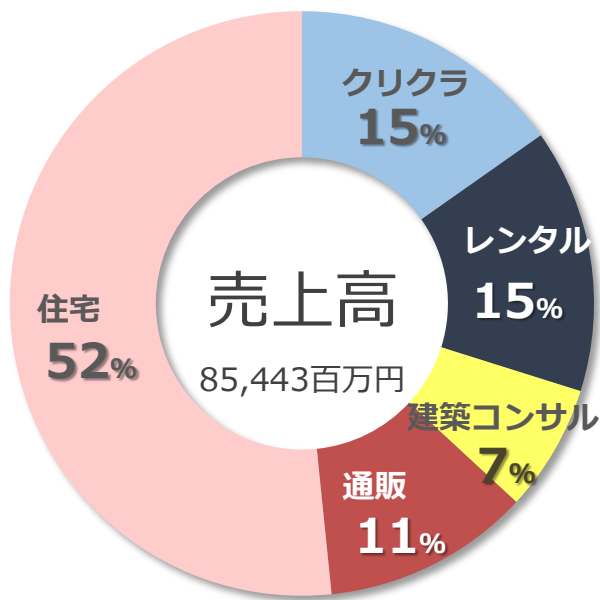


4

売上高・営業利益構成比（15.3期実績）

■ クリクラ ■ レンタル ■ 建築コンサル ■ 通販 ■ 住宅

■ クリクラ ■ レンタル ■ 建築コンサル ■ 住宅



※本社費は除外しています

売上高営業利益率

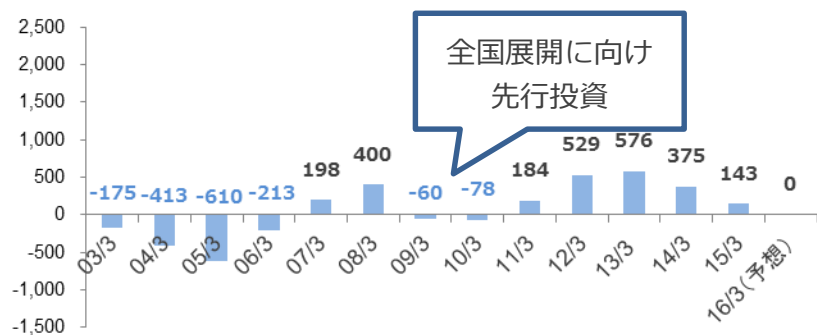
クリクラ	レンタル	建築コンサル	通販	住宅	全社
1.1%	12.1%	15.0%	▲2.3%	0.9%	1.8%

4

# セグメント別営業利益の推移

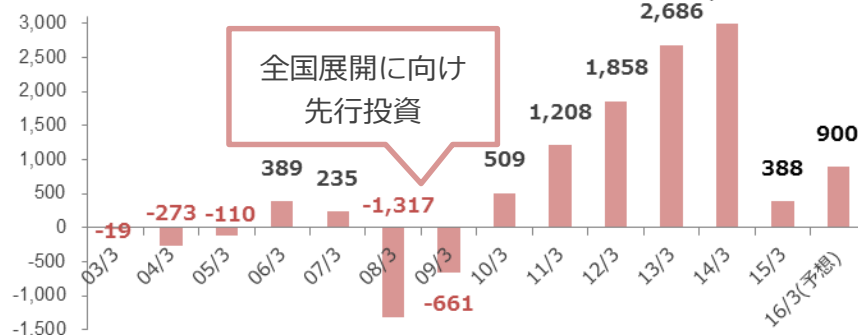
(百万円)

【クリックラ事業】



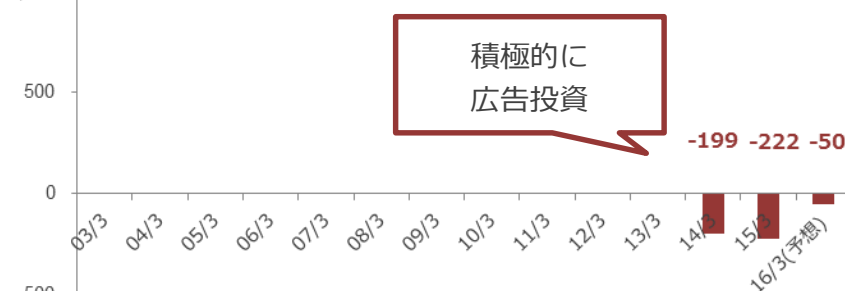
(百万円)

【住宅事業】



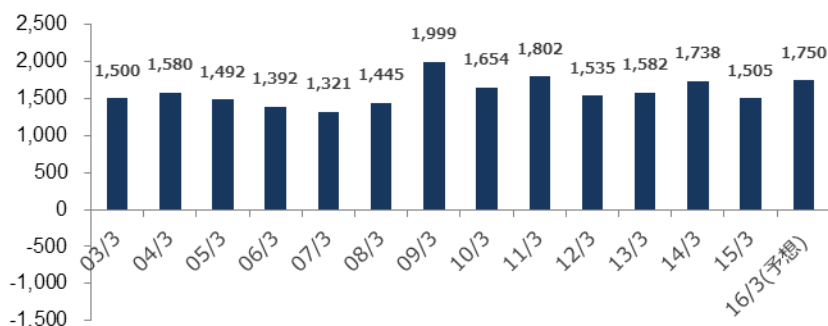
(百万円)

【通販事業】



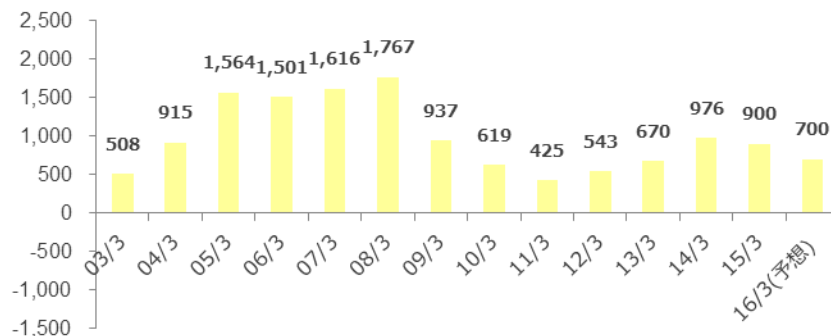
(百万円)

【レンタル事業】



(百万円)

【建築コンサルティング事業】



安定したレンタル事業と建築コンサルティング事業を基盤に積極的に投資をして成長を目指します。